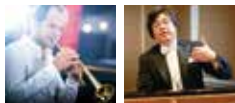


音楽

HIROSHIMA HAPPY NEW EAR 24  
「若き巨匠イエルーン・ベルワルツ  
トランペットの世界」

「現代音楽」の魅力を、最高の演奏とわかりやすい解説で紹介します。

輝かしい音色、精密で力強い技巧、現代最高のトランペット奏者の一人であるイエルーン・ベルワルツ！バロックから現代音楽、ジャズにまで至るトランペットの世界をお楽しみください。



イエルーン・ベルワルツ(トランペット)、中川賢一(ピアノ)

時 9月19日(火)19:00～  
会 JMSアステールプラザ オーケストラ等練習場  
料 一般2,500円(当日3,000円)、学生1,500円(当日2,000円)  
問 ひろしまオペラ・音楽推進委員会 TEL.082-244-8000

オープンプラザシアター

秋風を感じながらコンサートを楽しみませんか？

9月もやります！2本立て！9日は「アミリッシュ」による二胡やピアノ、ギターの演奏、16日は「アルビレオ&未来工場」による音楽とダンスパフォーマンスのコラボをお届けします。



vol.206より

時 アミリッシュ  
「ママ音～主婦の気まぐれカンターレ～」  
9月9日(土)14:00～  
アルビレオ&未来工場「アルビレオと未来工場の中庭ジョイントライブ」～秋の風が吹く前に、優しい音色と歌声にダンスを添えて召し上がれ～9月16日(土)14:00～

会 東区民文化センター オープンプラザ(中庭) 雨天の場合はスタジオ2  
料 無料 問 東区民文化センター TEL.082-264-5551

さえきサロンコンサート

インドネシアの竹、自然の音色より

インドネシアの竹製楽器の優しくて素朴な音色に魅かれ、2001年から活動を続けているアルンバ広島による演奏会。今回は、そんな魅力のある竹の楽器の音色を聞くだけでなく、見て、さわって、実際に楽器の体験コーナーも予定しています。



時 9月16日(土)13:00～ 会 佐伯区民文化センター スタジオ  
料 無料 問 佐伯区民文化センター TEL.082-921-7550

安芸区音楽祭「和太鼓」

日本の伝統芸能 和太鼓の響きをお楽しみください！

1部は和太鼓ワークショップ参加者の皆さんによる成果発表と安芸地区を中心に活動している和太鼓グループ2団体(海田鼓童子WADAIKO凜華、和☆Rock Jr.)による若さ溢れる演奏を、2部は国内外で活動する和太鼓集団「太鼓本舗かぶら屋」による心を揺さぶられる演奏をお楽しみください。



時 9月18日(月・祝)13:30～ 会 安芸区民文化センター ホール  
料 全席自由 大人(中学生以上)1,000円(当日1,200円) 小ども(3歳以上)500円(当日600円)

問 安芸区民文化センター TEL.082-824-1330

ニューセンチュリー・ジャズクインテットLIVE 2017  
"SOUL CONVERSION"

大林武司 広島凱旋コンサート

広島市出身のジャズピアニスト大林武司らによる超一流Jazzバン

ド、NCJQ四度目の広島公演が決定！若い感性の新時代ジャズが未体験の感動を呼び起こす！！

時 9月1日(金)19:00～  
会 南区民文化センター ホール  
料 全席自由 一般4,000円(当日4,500円) 中高大生2,000円(当日券のみ)、小学生以下無料  
問 南区民文化センター TEL.082-251-4120



演劇  
演芸  
舞踊

平成29年度 横川落語会  
其ノ貳 蝶花楼馬楽独演会

広島出身の真打落語家による独演会

年4回のシリーズでお届けしている横川落語会！第2回目となる今回は蝶花楼馬楽さんの独演会です。三原出身の真打落語家による本格落語をご堪能ください！！



蝶花楼馬楽

時 9月30日(土)14:00～  
会 西区民文化センター スタジオ  
料 全席自由 2,000円(当日2,500円)  
問 西区民文化センター TEL.082-234-1960

映像  
アニメーション映画特集

戦時下の秀作から平成のアニメまで！

海外でも高評価の「くじら」、日本初の長編カラー「白蛇伝」、クリヨウジ、木下蓮三、川本喜八郎、岡本忠成らアート・アニメーションのパイオニアたちの作品から平成のクリエイターの作品まで、多彩な日本のアニメーションを振り返ります。



「カラフル」  
©2010 森絵都/  
「カラフル」製作委員会

時 9月1日(金)～30日(土) ※詳細はひろしまカレンダー一面参照  
会 映像文化ライブラリー 2Fホール  
料 全席自由 当日 大人510円、シニア(65歳以上)250円 高校生250円、小中学生無料 ※土曜日(23日を除く)は高校生無料  
問 映像文化ライブラリー TEL.082-223-3525

平成29年度優秀映画鑑賞推進事業「あさみなみ映画祭」  
今日までの苦勞と明日への希望。戦後を生きる家族の姿

瀬戸内の孤島に生きる農民一家を一切のセリフを排し、映像と音楽だけで描いた「映画詩」、新藤兼人監督の代表作「裸の島」。高峰秀子主演、蟹俣の夫婦のひたむきな姿が胸を打つ「名もなく貧しく美しく」。戦後の家族を描いた4作品を上映。



「裸の島」  
©近代映画協会

時 9月23日(土・祝)「裸の島」10:30～  
「名もなく貧しく美しく」13:00～  
「煙突の見える場所」15:45～  
「この広い空のどこかに」18:00～  
会 安佐南区民文化センター ホール 料 1作品 300円(当日400円)  
問 安佐南区民文化センター TEL.082-879-3060

展示  
各種

ブシとムシ～ものふは虫好きな件～  
武士の身の回りには虫(本物じゃない)がいっぱい。

その昔、武士は虫の紋様や飾りを身のまわりに付けてまわっていました。何故虫を選んだのか？トンボに蝶、カマキリ、蜂、ムカデなどをちりばめた甲冑や刀装具等の貴重な資料から、そこに託された意味やこだわりを探ります。



とある武器に施された「金のカマキリ」。どんな武器かは見てからのお楽しみ。

時 9月9日(土)～10月22日(日)9:00～18:00  
(ただし入館は閉館の30分前まで)